

千林駅(京阪本線)①

日本一安い!?千林商店街をくねくね

千林大宮駅(地下鉄谷町線)

「大阪あそ步マップ集」
その3 No.113

京阪千林駅

①千林商店街

京阪千林駅から地下鉄千林大宮駅までの東西660メートルの大きな商店街です。両側には約220の店舗が並んでいます。今市商店街などいくつかの商店街が連なっているので、それらを合わせると、その長さはかなりのものです。商店街にはオリジナルのテーマソングが流れています。歌っているのは、デューク・エイセス。買い物を終えるころには、「一、十、百、千、千林」と口ずさんでいるかもしれません。



②ダイエー1号店跡

駅前のドラッグストアが、ダイエーの1号店だったところです。昭和32年(1957)に、主婦の店ダイエー(ダイエー薬局)がオープンしたのがダイエーのはじまりです。千林商店街は野崎街道の道筋です。西へ行くと京街道と交差します。

③九軒長屋

昭和12年(1937)、「大大阪」の時代に建てられた2階建ての長屋です。国産の檜と高級銅版、三河の瓦とタイルなど、当時の最高の建築材を使用しています。

各戸に門扉を備えた立派な造りで、通りに面している台所の屋根は入母屋式。右から2軒目の家がカフェを営業しています。

④旧千林集落

浄光寺付近には古い屋敷や蔵がたくさん残っており、落ち着いた風情をみせています。昭和30年(1955)ごろまで井路川と呼ばれる水路が縦横に走り、小船が作物や肥料、人々を運んでいました。家の基礎を高くしたり石垣を組んだりして住居や蔵を建てているのは、家の前に水路が流れていた名残です。また、水害対策のために造られた2階蔵も残っています。

⑤朝日地蔵

鼻がなくなっているので、別名「鼻欠け地蔵」といわれています。このあたりはちょうど水路の曲がり角にあたり、お地蔵さんの鼻を当てる舟の方向を変えていたので鼻が欠けてしまったという説や、いたずらでだれかが糞で叩いたという説など、諸説あります。歯痛に御利益があ

り、お酒が好きなお地蔵さんなので、願いが叶ったらお礼にお酒をかけるそうです。



⑥京街道の碑

京街道は豊臣秀吉が文禄年間(1592~96)に造らせた街道です。大坂と伏見を最短距離で結んでいます。起点は大坂城京橋口。道標には京橋口からの距離が刻まれています。北に向かうと守口宿、枚方宿に続きます。

⑦角屋

店舗は京街道に面しています。夏はアイスモナカ、冬は回転焼きが人気で、しばしば雑誌に取り上げられています。

地下鉄千林大宮駅

